**中期ビジョン「冒険遊び場づくり大作戦４７」**

**――　日本全国に自由に遊ぶ子どもの笑顔の花を咲かせましょう！　――**

2017年6月

遊びあふれるまちへ！

特定非営利活動法人　日本冒険遊び場づくり協会

|  |
| --- |
| 今回公表する中期ビジョンの図は、趣旨に賛同してくださるみなさんと問題認識と取組方針を共有して、一緒に運動を進めることを目的として作成しました。以下の文章は、図の趣旨を理解していただくための説明文の一例です。図中の文言は＜太文字＞としました。みなさんが実際に運動を進めるときは、是非ともご自身の言葉でお話ししてください。 |

日本冒険遊び場づくり協会では3年に一度、開催地が日本全国を巡るようにして、冒険遊び場づくり全国研究集会を行っています。私たちは、第7回（宮城県）を実施した2016年に、第9回が行われる**＜2022年には47都道府県すべてにおいて100日以上の冒険遊び場の開催を実現させる＞**という目標（中期ビジョン）を定め、これまでのさまざまなネットワークや蓄積を活かし、中間支援としての取組みを進めているところです。

そして、2017年6月に、中期ビジョンを達成するための取組みのキャッチフレーズ

**＜冒険遊び場づくり大作戦４７**

**――　日本全国に自由に遊ぶ子どもの笑顔の花を咲かせましょう！　――＞**

と。４つの具体的取組方針を定めました。

**＜〇冒険遊び場づくりのスタートアップと継続を応援する＞**

**＜〇冒険遊び場づくりの継続運営の壁を越えるしくみをつくる＞**

**＜〇子どもを支える様々な団体などと連携する＞**

**＜〇国・自治体・企業などに協働の提案をする＞**

**＜日本の子どもは外で遊んでいない。＞**

私たちは、**＜日本の子どもは外で遊んでいない。＞**ということを危惧しています。皆さんの周りの子どもたちは外で自由に遊べているでしょうか。

私たちは、東日本大震災における復興支援事業（子どもの心のケア活動のための遊び場づくり）をしているなかで、自然豊かな地方でありながら子どもたちは震災前から外で遊んでいなかったとわかりショックを受けました。

子どもが外で遊んでいないのは、もはや都会だけの課題ではなくなっており、日本全国共通の課題なのです。子どもが自由に遊べる環境が日本全国の都市部だけでなく自然豊かな地方においても失われており、子どもの心と成長、体の成長が損なわれているのではないかと危惧しています。

**＜遊び場づくりの継続運営が難しい！協働運営実現の前に高い壁（⇒継続運営の壁）がある！＞**

日本全国には400を超える子どもの遊び場づくりに取り組んでいる住民グループがあるのですが、その大部分が**＜継続運営の壁＞**に直面しており、今後の継続について悩んでいるのではないかと私たちは心配しています。

そこで、**＜住民運営＞**の冒険遊び場づくりを一年草に例えて、その**＜一年のサイクル＞**を絵にしてみました。

**「冒険遊び場づくり、はじめたいなあ」**

**「やってみたら、子どもも大人も笑顔になって楽しい！」**

**「でも・・・続けるのは難しい！実は、毎年悩んでいる。」**

一番の悩みは毎年の活動資金の確保です。私たちは、誰でもが遊べる場を目指しているので、子どもから参加費をとることはできません。そこで、助成金申請や寄付募集などをして資金確保に取り組んでいますが、来年の資金が確保できるかわからず毎年悩んでいます。

開催のタイプとしては、年数回～数十回開催の**＜定期開催の一年草タイプ＞**から、200日を超える**＜常時開催する一年草タイプ＞**まで様々あります。

繰り返しになりますが冒険遊び場づくりの活動のほとんど、9割以上が一年草なのです。

一方で、数は大変少ないのですが、**＜住民と自治体が協働運営＞**している先進的な冒険遊び場が存在しています。すでに継続運営の仕組みを構築した先進的な冒険遊び場では、地域住民が地方自治体とパートナーシップを結び、冒険遊び場の継続運営に必要な条例化、予算確保、場所確保などを実現させています。
　開催のタイプとしては、定期開催の遊び場を毎年繰り返し行う**＜定期開催・花畑タイプ＞**や、一つの場所で一年中かつ毎年開催している**＜常時開催・常緑樹タイプ＞**があります。

しかし、**＜住民と自治体の協働運営実現の前にはとても高い壁が存在＞**しており、それが**＜継続運営の壁＞**となっているのです。そこで、私たちは重点的な取り組み方針として、**＜冒険遊び場づくりの継続運営の壁を越えるしくみをつくる＞**ことを掲げました。

**＜実現したい姿＞**

では、冒険遊び場の継続運営ができるようになるとどのようなことが実現できるのでしょうか。これも絵にしてみました。

**「運営が安定するとやりたいことがひろがるよ。」**

**「遊びあふれる子ども時代をプレゼントしよう！」**

**「子どもが笑顔になると、まちのみんなが笑顔になるんだ。」**

**「遊びあふれるまちをみんなでつくろう！」**

日本中どこも、遊びが、子どもの笑顔や声が、あふれるまちになるよう、冒険遊び場づくりを広げましょう。より多くのみなさんと一緒に力を合わせて進めていきたいと思います。

ご協力、ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。